

校長室だより



ごみの分別、していますか？

～5月30日は「ゴミ0の日」です。～

5月30日は5(ご)3(み)0(ゼロ)の語呂合わせで「ごみゼロの日」です。

歴史は意外と古く、1982年にさかのぼります。当時、空き缶のポイ捨てが社会問題になっていました。街や観光地では空き缶のごみが大量に残されることによって、散らかって見た目によくないだけでなく、海や川が汚れるなど、自然環境へも影響がはじめていました。そこで、特に問題が深刻になっていた関東地方の知事会が「関東地方環境美化運動の日(ごみゼロの日)」を呼びかけたことが、この記念日の始まりだそうです。その後、ごみを減らすだけでなく、リサイクル(再利用)の考え方を広める役割も加わって、今日まで続いています。

空き缶ポイ捨て問題をきっかけに始まった「ごみゼロの日」ですが、今では地球規模でプラスチックごみによる環境破壊が大きな問題となっています。日本では、プラスチックごみを少しでも減らす意識を高めようと、一昨年の7月からレジ袋が有料化されました。みなさんもよくおぼえているでしょう。



現代の生活で「ごみゼロ=ごみを全く出さない」ということは、

かなり難しいことです。しかし、できるだけ減らす努力はしていかなければなりません。空き缶やペットボトル、プラスチック容器はもちろん、新聞紙や段ボール、衣類なども、分別して回収に出すことで、「ごみ」ではなく「資源」となります。また、どんなものも大切に使う長持ちさせれば、ものの寿命がのびて、その分ごみは

減るでしょう。みなさんのお家でも、きっとそれぞれ工夫していることがあるのではないですか？

毎年「ごみゼロの日」は、ごみを減らすことについて、みんなで考える日にしていきたいと思います。

観音箱より

つゆがきて アジサイ見たいな まってるよ
3年 さいの たいき さん

先週は雨が降ったりやんだりの日が続きました。まだ6月にならないのにもう梅雨入り？と、がっかりした人がたくさんいたようですが、そんな梅雨の時期の楽しみを教えてください。素敵な作品が届きました。

梅雨の頃ひときわ美しくなるアジサイ。杉七小にも何種類か植わっていますね。じめじめしてうっとうしい



時期だからこそ、アジサイのさわやかな色やりっとしたすがたが見たいなあ、まっているよ、という佐野さんの気持ち、よくわかります。

季節語は「つゆ」「アジサイ」で季節は夏。杉七小のアジサイもそろそろ見ごろになってきましたよ。探してみてくださいね。

保護者の皆様

気温が30度を超える日も出てきました。いよいよ本格的な夏の到来です。6月の学校だよりでもお知らせしたとおり、これからはコロナウイルス感染症よりも熱中症のリスクの方高まってきます。そこで、学校では、屋外での活動を中心に、「マスクを外しましょう」という呼びかけを実施していきます。どうしても外したくないというお子さんには無理強いはせず、変調が表れないよう様子を見守ります。また、空調の効いた教室などではこれまで通りの対応とします。

ご理解・ご協力をお願いいたします。